

B. 医療従事者・自治体関係者プログラム

<p>科目 B-1</p>	<p>不妊症・不育症に関する 医学的知識および一般 的な治療の流れ</p> <p>1. 不妊症（女性） 2. 不妊症（男性） 3. 不育症</p>	<p>講師名</p>	<p>1. 真壁 友子 東京大学医学部附属病院 助教</p> <p>2. 今井 伸 聖隷浜松病院 リプロダクションセンター長</p> <p>3. 竹下 俊行 竹下レディースクリニック 院長 日本医科大学名誉 教授</p>	<p>時間 数</p>	<p>講義 45分</p>
<p>[科目目標]</p> <p>1. 不妊症・不育症の病態、診断（検査）、治療の流れについて理解できる。</p>					
<p>[内容]</p> <p>1. 不妊症（女性）（15分）</p> <p>1) 不妊症とは</p> <p>2) 不妊症の原因</p> <p>3) 検査と診断・治療</p> <p>2. 不妊症（男性）（15分）</p> <p>1) 男性不妊症の検査と診断</p> <p>2) 男性不妊症（造精機能障害・精路通過障害）</p> <p>3) 男性不妊症（性機能障害）</p> <p>3. 不育症（15分）</p> <p>1) 不育症とは</p> <p>2) 不育症の原因</p> <p>3) 検査と診断・治療</p> <p>[受講される皆様へのメッセージ]</p> <p>1. 不妊症（女性）：真壁 友子</p> <p>生殖補助医療を含めた不妊治療が保険適用となり、患者さんの治療の選択肢が増えました。ますます正確な情報提供や、患者さんごとの適切な治療の選択が重</p>					

要と考えています。

## 2. 不妊症（男性）：今井 伸

治療を受ける立場から言えば、低侵襲かつ経済的負担の少ない方法で挙児が得られることが理想だと思います。男性側の検査や治療をしないままに不妊治療のstep upを勧めていませんか。男性不妊の検査や治療を行うことは、女性側の身体的・精神的負担を減らすだけでなく、金銭的負担の軽減にもつながる可能性があります。いま一度、不妊症の原因の半分は男性にあるということを認識していただきたいと思います。

## 3. 不育症：竹下 俊行

インターネットの普及により専門的な知識も簡単に手に入るようになりました。しかし、ネットの情報は玉石混淆です。ピアサポーターとして正しい知識を身につけましょう。

(参考図書等)

### 1. 不妊症（女性）：真壁 友子

「図説よくわかる臨床不妊症学」 中外医学社

### 2. 不妊症（男性）：今井 伸

「生殖医療の必修知識 2023」 一般社団法人日本生殖医学会編 杏林社

### 3. 不育症：竹下 俊行

1) 「不育症管理に関する提言 2021」改訂委員会編 「不育症相談対応マニュアル」 <http://fuiku.jp/common/pdf/manual.pdf>

2) 竹下俊行、藤井知行、山田秀人（編集）「不育症」 メジカルビュー社

3) 「不育症管理に関する提言 2021」改訂委員会編 「不育症管理に関する提言 2021」 <http://fuiku.jp/common/teigen001.pdf>

4) 杉俊隆 著 「不育症学級 改訂 3 版」 金原出版

5) 杉浦真弓 著 「エビデンスに基づいた不育症・習慣流産の診療」 金芳堂